

旭南地区町内福祉村

きずな

あさひの絆

平成27年（2015年）

1月 第16号

発行者

旭南地区町内福祉村

「あさひの絆」運営協議会

〒254-0915 平塚市出縄 184-2

TEL・FAX 0463-33-9733/a-kizuna@me.scn-net.ne.jp

新年あけましておめでとうございます



旭南地区町内福祉村「あさひの絆」

会長 逸見 伸夫



おかげさまで多くの皆様のご尽力により「あさひの絆」は地域に定着してきていると思います。町内福祉村は、地域でできることは地域でという平塚市の構想に基づいて、市から委託を受けて活動をしております。4年がたち、地域の現状に合わせて、

活動を見直す時期に入ったと思いますので、皆様の率直なご意見をお寄せください。多くの方から「あさひの絆」があってよかったと言っていただけのように努力いたしますので、ご協力をお願いいたします。

「あさひの絆」拠点に壁画アートが完成します

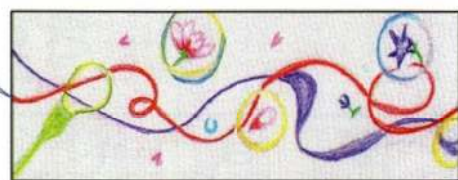
拠点の道路に面した壁面に地元の山城中学校美術部の生徒さんが冬休みを利用して壁画を描いてくれます。作品は四季の移り変わりをイメージしています。近くにおいでの際は生徒さんの力作を是非ご覧になってください。



アートイメージ

東側

北側



「あさひの絆」の協力団体

- 旭南自治会連合会
- 旭南地区社会福祉協議会
- 旭南地区民生委員児童委員協議会

「あさひの絆」の窓口開設日

- 毎週：月、火、木、金曜日
- （開設時間は、10:00～15:00）

☎/FAX 0463-33-9733

町内福祉村「あさひの絆」ってなんだろう？

☆何をしているの？

「あさひの絆」は子育てからお一人暮らしのお年寄りの方までを対象に、少しでも生活のお手伝いができればと、市の委託を受けボランティア活動を続けております。

☆だれでも参加できるの？

「あさひの絆」の目的である地域における支えあい活動を行い、誰もが「いきいきと、明るく、楽しく、安心して暮らせる地域づくり」を目指すことに賛同する方はだれでも参加することができます

☆参加するにはどうするの？

「あさひの絆」においていただくか、電話で相談してください。コーディネーターが親切に対応いたします。

※次回より、事業や活動を具体的にお知らせします。みなさんより福祉村に関する疑問、質問をお聞かせ下さい。

☆☆

ボランティア活動に参加して

☆病院の付き添い(Yさん)

身寄りもなく高齢から歩行困難な一人暮らしの女性が、治療のために病院への付き添いを要請してきました。通院は車の乗り降りの介助から病院内は車いすで移動し、診察後は薬局で薬を処方してもらい帰宅しました。その間約4時間余りをついやしました。普段家から一步も出ることがない生活を送っていましたが、人と話ができ、笑顔が戻り感謝の気持ちでいっぱいの様子でした。介助をした私たちボランティアもやって良かったと喜びを感じました。

きずなサロンのお知らせ

※は変更あり

項目	開催日	3月	4月	5月
☆ペン習字☆	第1月曜日 13:00～14:30	2日	6日	※休み
☆囲碁・将棋☆	第2月曜日 10:00～14:30	9日	13日	11日
☆絵手紙☆	第3木曜日 12:30～14:30	19日	16日	21日
☆工 作☆	第4月曜日 13:00～14:30	23日	27日	25日
☆編み物☆	第1木曜日 10:00～12:00	5日	2日	7日
☆子育て☆	毎 週 10:00～15:00	火曜日・金曜日		

○お問い合わせ○ 「あさひの絆」まで ☎33-9733
ホームページもご覧ください 「あさひの絆」

検索